

介護老人保健施設 オアシス21 佐藤 智子(准看護師)

功 績 今年で勤続30年の佐藤智子(准看護師)。看護の理念実現時の姿『どのような病状の方でもオアシス21の看護で元気になる』をもとに、オアシス21が利用者さんの生活の場として、安心して楽しく過ごせるよう常に考えています。利用者さんから『勤続30年の佐藤さんを表彰したい』と言ってきてくれるほど、利用者さんからの信頼のある職員であり、今年『赤しそ』をテーマにした活動を中心となって行い、ご利用者満足度向上にも貢献した功績。

推 薦 者 看護師長 三上久美子

推 薦 理 由 今年で永年勤務30年の准看護師の佐藤は、長年に渡りごオアシス21の発展に貢献してきました。その中ではオアシス21は利用者さんの生活の場として、日々利用者さんが笑顔で過ごせるようたくさんの活動に取り組み、今年コロナ禍でも利用者さんの社会参加活動を行ってきました。利用者さんから『勤続30年の佐藤さんを表彰したい』と言ってきてくれたことは、まさに利用者さんからの信頼の厚さの表れだと思い推薦いたします。

内 容

佐藤は30年前(オアシス開設前)に花川病院に入職。20年前にオアシスに異動してからずっとオアシス21の看護を担ってくれています。(今年勤続30年となりました。)

以前は子供を保育園に預けながらオアシスで働いていましたが、今は定年を迎えても夜勤勤務など続け、長年にわたり利用者さんの健康管理や満足度向上に尽力してくれています。

昨年からは行事委員として楽しみながら生活リハビリをしようと、利用者さんと『チーム赤しそ』を結成。赤しそを種から育てて、畑をおこし毎日草とりや水やりをして、行事企画ではシソジュースやかき氷シロップづくり、赤しそ味噌炒めを作るなど、利用者さんの生活の質が上がるような活動に取り組んでいました。

そのなか、利用者さんより「看護師の佐藤さんは、今年で勤続30年なんだって。佐藤さんをお祝いしたい。」との声があがり、サプライズ企画を計画しました。

以前より頻繁に短期入所を利用してくれている利用者さんが赤しそで花束を作成。オアシスのホールには自然に他の利用者さんも集まり金メダル級の表彰式を開催してくれました。

佐藤も感激感動され「これからも1日1日笑顔で一緒にがんばりましょうね」とあいさつし利用者さんともに生きがいを感じることができました。

長年に渡り、利用者さんへの生きがいづくりへと展開した功績はとて大きく、チーム赤しそはまさに利用者さんの生きがいとなっています。